

平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月9日

上場会社名 株式会社 大日光・エンジニアリング

上場取引所 大

コード番号 6635 URL <http://www.dne.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 侑男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼務経営企画室長

(氏名) 為崎 靖夫

TEL 0288-26-3930

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	9,832	20.9	501	702.8	475	637.9	326	—
23年12月期第1四半期	8,133	△1.3	62	△74.4	64	△69.2	17	△85.4

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 573百万円 (317.1%) 23年12月期第1四半期 137百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	121.53	—
23年12月期第1四半期	6.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第1四半期	24,068	2,967	12.3	1,104.53
23年12月期	21,456	2,563	11.5	912.13

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 2,967百万円 23年12月期 2,457百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	17.00	17.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,687	23.4	777	365.3	720	277.0	474	374.0	176.19
通期	39,323	3.0	1,001	3.2	879	△11.8	573	22.7	212.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期1Q	2,700,000 株	23年12月期	2,700,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	12,920 株	23年12月期	5,520 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期1Q	2,690,206 株	23年12月期1Q	2,699,815 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社及び当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取巻く経営環境は、欧州危機が収束に向かうという期待感と米国景気回復を背景に株高、円高の是正が進行しましたが、一方では大手家電メーカーの巨額赤字発表が相次ぎ、好転したと言えるような状況ではありません。

さらに、原発再稼働問題を契機とする電力供給体制の見直し、税と社会保障の一体改革を主要テーマとする方向性の定まらない政治など不確実性が高まってきており、舵取りの難しい局面が続いております。

このような経営環境下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は下記のとおりとなりました。

日本は、社会生活機器用においては一部顧客の生産調整により減産となった製品があった一方、下半期生産を見込んでいた製品の前倒し受注もあり堅調でありました。オフィスビジネス機器用は最終メーカーの海外生産シフトによる影響を受けて前年同期比減少となりました。産業機器用は、顧客の受注回復を背景に前年同期比増加となりました。また、オフィスビジネス機器販売および人材派遣・業務請負は前年同期比増加いたしました。

アジアは、円高による日本企業の海外生産シフトが続く中、受け皿となった香港・中国深圳子会社はオフィスビジネス機器用を中心に増産が継続し、中国無錫子会社もオフィスビジネス機器用に加えて社会生活機器用も堅調に推移いたしました。

以上の結果、連結売上高は9,832百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

損益面では、アジアにおいては最低賃金引上げによる人件費増、補助材価格の高止まりというコストアップ要因を生産革新運動の幅広い分野への展開によって吸収し黒字転換いたしました。日本においても、生産革新運動の継続的な展開によって利益率が改善し、連結営業利益は501百万円（前年同期比702.8%増）となりました。

営業外収支は、円高の是正、人民元の切上げ率鈍化により為替差益が減少したものの、月中借入れの抑制などにより支出を抑制した結果、連結経常利益は475百万円（前年同期比637.9%増）となりました。

上記に加えて、日本の子会社が自己株式を取得したことに伴う負ののれん発生益を特別利益に計上したことなどから、連結四半期純利益は326百万円（前年同期比309百万円増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は24,068百万円（前連結会計年度末比2,612百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金並びに受取手形及び売掛金が増加したこと等により18,990百万円（前連結会計年度末比2,574百万円増）となりました。

固定資産は、製造設備を取得したこと等により5,078百万円（前連結会計年度末比37百万円増）となりました。

流動負債は、短期借入金及び1年内返済予定の長期借入金が増加したこと等により14,761百万円（前連結会計年度末比1,359百万円増）となりました。

固定負債は、長期借入金が増加したこと等により6,339百万円（前連結会計年度末比847百万円増）となりました。

純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により2,967百万円（前連結会計年度末比404百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（4）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,788,489	3,891,632
受取手形及び売掛金	7,541,375	8,631,070
商品及び製品	888,835	667,718
仕掛品	354,999	600,010
原材料及び貯蔵品	5,361,012	4,869,965
繰延税金資産	42,837	35,708
その他	442,685	298,822
貸倒引当金	△4,706	△4,916
流動資産合計	16,415,527	18,990,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,753,651	3,814,000
減価償却累計額	△1,946,813	△2,015,638
建物及び構築物（純額）	1,806,838	1,798,362
機械装置及び運搬具	4,380,997	4,586,426
減価償却累計額	△2,615,698	△2,802,385
機械装置及び運搬具（純額）	1,765,299	1,784,040
土地	465,568	465,568
その他	612,844	611,364
減価償却累計額	△422,123	△426,578
その他（純額）	190,720	184,785
有形固定資産合計	4,228,427	4,232,756
無形固定資産	91,668	94,003
投資その他の資産		
投資有価証券	225,055	256,877
保険積立金	403,370	401,916
繰延税金資産	33,438	35,234
その他	93,863	93,733
貸倒引当金	△34,662	△35,626
投資その他の資産合計	721,065	752,135
固定資産合計	5,041,160	5,078,895
資産合計	21,456,687	24,068,905

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,776,075	6,676,615
短期借入金	2,568,939	3,921,009
1年内返済予定の長期借入金	2,395,198	2,727,492
1年内償還予定の社債	397,000	314,500
未払法人税等	285,952	146,189
リース債務	56,782	60,659
その他	921,256	914,544
流動負債合計	13,401,204	14,761,009
固定負債		
社債	513,250	426,750
長期借入金	4,837,692	5,774,007
退職給付引当金	35,090	37,669
リース債務	102,592	97,840
その他	3,642	3,655
固定負債合計	5,492,267	6,339,923
負債合計	18,893,471	21,100,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,300	856,300
資本剰余金	563,300	563,300
利益剰余金	1,728,978	2,010,106
自己株式	△2,547	△6,691
株主資本合計	3,146,031	3,423,014
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△63,204	△31,408
繰延ヘッジ損益	△130	23
為替換算調整勘定	△624,970	△423,656
その他の包括利益累計額合計	△688,305	△455,041
少数株主持分	105,490	—
純資産合計	2,563,216	2,967,973
負債純資産合計	21,456,687	24,068,905

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	8,133,650	9,832,113
売上原価	7,682,262	8,923,302
売上総利益	451,387	908,810
販売費及び一般管理費	388,907	407,235
営業利益	62,480	501,575
営業外収益		
受取利息	295	434
受取配当金	3,309	3,063
消耗品等売却益	15,591	5,817
為替差益	34,424	11,349
その他	3,631	8,011
営業外収益合計	57,253	28,676
営業外費用		
支払利息	44,888	46,857
その他	10,378	7,701
営業外費用合計	55,267	54,558
経常利益	64,466	475,693
特別利益		
固定資産売却益	—	53
負ののれん発生益	—	48,402
保険解約返戻金	—	196
特別利益合計	—	48,651
特別損失		
固定資産除却損	—	1,286
災害による損失	6,463	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,427	—
特別損失合計	7,891	1,286
税金等調整前四半期純利益	56,574	523,058
法人税等	34,664	183,212
少数株主損益調整前四半期純利益	21,910	339,845
少数株主利益	4,128	12,911
四半期純利益	17,781	326,933

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21,910	339,845
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△15,690	31,795
繰延ヘッジ損益	2,217	154
為替換算調整勘定	128,956	201,314
その他の包括利益合計	115,483	233,264
四半期包括利益	137,393	573,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,265	560,198
少数株主に係る四半期包括利益	4,128	12,911

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。